



商工会やまなし

SHOKOKAI-YAMANASHI

未来に敏感、人が中心

第246号

平成22年3月

年6回1・3・5・7・9・11月

の末日発行

定価120円

会員の購読料は会費に

含まれております。

■発行所／山梨県商工会連合会 ■発行人／会長 竹井清八 ■住所／〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館3F
 ■TEL／(055) 235-2115 ■URL <http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/>



青空と雪の残る山々をバックに咲き始めたスモモの花。もうすぐ「白いじゅうたん」があたりを埋め尽くす。



プロジェクトにより南アルプスフルーツ菓子研究会などが開発した「南アルプスの宝石」（上）「すもも便り」（中）。「すももドレッシング」（下）は女性部が開発

CONTENTS

2~3P… 平成 21 年度臨時総会開催

4P… 国の事業を活用し新商品開発にチャレンジ 市町村行政との連携強化を図る

5P… 農商工連携にビジネスの夢育む 県青連 農商工連携マッチングフェア IN 山梨開催

6P… 商店街空き店舗調査実施結果 特産品販売コーナーをリニューアル

7P… 平成 22 年度各種検定事業のご案内 協会けんぽよりおしらせ 人のうごき

8P… 商工会なう 昭和町商工会

輝く 地域資源

青空と白のコントラストで春を演出 「スモモ」（南アルプス市商工会）

山梨は日本一のスモモの生産地。収穫高は国内の約3割以上を占める。南アルプス市はその中心地だ。南アルプス市商工会では地元の豊富なフルーツをプロデュースし、地域の活性化をめざす「南アルプス桃源郷フルーツプロジェクト」を展開中。この活動も全国的に高い評価を受けている。もちろん「スモモ」はプロジェクトにかかせないフルーツだ。プロジェクトでは、フルーツに特化した体験型探訪の展開や、優れた栽培農家の認定事業など、幅広い事業を実施している。また商工会が開発した「スモモのピューレ」を地元のお菓子屋さんなどに提供、地域ブランドとして質の高い特産品の開発なども支援している。

「商工会は行きます 提案します」

平成二十二年度事業決定

商工会連合会の臨時総会が開催され、平成二十二年度の事業計画等を決定した。危機的な経済状況が長期化する中において、商工会法施行五十周年の節目となる次年度は、商工会の原点に立ち返り、会員企業の成長のための経営支援、地域経済活性化に貢献できる活動を重点的に展開する。

平成二十一年度臨時総会が三月三十日に開催された。長引く景気低迷、後継者不足や大型店の進出等で廃業を余儀なくされる企業が後を絶たない状況のなか、この難局の時こそ商工会はその真価を問われているとの認識のもと、全商工会で統一キヤツチフレーズ「商工会は行きます 聞きます 提案します」を掲げて展開する会員満足向上運動を中心、「会員から、地域から必要とされる商工会」であり続けるため、以下の六項目を重点事業として取り組んでいくことを決定した。

また、広瀬充専務理事の退職も、商工会連合会の臨時総会が開催され、平成二十二年度の事業計画等を決定した。危機的な経済状況が長期化する中において、商工会法施行五十周年の節目となる次年度は、商工会の原点に立ち返り、会員企業の成長のための経営支援、地域経済活性化に貢献できる活動を重点的に展開する。



新専務理事
花形俊雄氏

任に伴う役員補充選任が行われ、新たに花形俊雄氏が専務理事に就任した。

1. 会員満足向上運動の推進

商工会は、活動の原点である「会員の事業経営の役に立つ」支援サービスを提供してはじめて、会員に満足してもらえる。また、会員により構成される商工会は、様々な活動について会員の意見を聞き入れて、より多くの会員に理解、支持されるよう常に心を配り、会員満足の向上を図ることを決定した。

2. 商工会組織運営基盤の強化

商工会の業務は広範にわたり、今後五年間で職員数が大幅に減少していく中で、商工会は会員の満足度を高める活動を展開して成果をあげなければならない。そのため、効果的な支援実施体制の構築、計画的に組織運営を行う体制の整備等、商工会組織運営基盤の強化を図る。

- 経営支援体制の強化、適正配置、支援能力向上等、組織環境整備の検討
- 効率的組織運営に向けた商工会の職員の資質向上
- 会員増強・組織率向上運動（メリットPRによる加入推進）
- マネジメントの定着推進
- 職員の資質向上
- 会員増強・組織率向上運動（メリットPRによる加入推進）
- 財政力強化への取り組み（45%以上の自己財源確保）

3. 経営をサポートする制度としての共済事業の充実と推進

商工会の共済制度は、本来有利な条件で保障等が得られるとともに、経営のサポート機能も備える会員にとって有益な制度。この共済制度を「経営をサポートする度

て、商工会組織をあげて以下の「会員満足向上運動」を推進する。
○きめ細やかな経営支援サービスの提供
○統一キヤツチフレーズ「商工会は行きます 聞きます 提案します」を掲げた巡回訪問の推進・強化
○会員ニーズの把握と施策への反映

応援します、あなたの企業

 山梨県信用保証協会

「景気対応緊急保証」

(取り扱いは平成23年3月末まで)

売上の減少や収益が圧迫されている中小企業の皆様の資金繰りを、本制度でサポートします。(セーフティネット保証)

対象業種も拡大されました。(農林水産業、金融・保険業、公務、学校法人、政治・経済、文化団体、宗教等は除く)

他の保証制度や保証協会について詳しくはホームページをご覧ください。

本店 甲府市飯田2-2-1 (山梨県中小企業会館)
TEL 055-235-9700 FAX 055-232-0160
URL:<http://www.yiso.or.jp/~shimp/>
E-mail:shimp-o-yamanashi@rondo.ocn.ne.jp

富士吉田店 富士吉田市下吉田1832
TEL 0555-22-0992 FAX 0555-22-0921



平成22年度数値目標

1. 巡回訪問強化	会員事業所訪問率70%以上
2. 会員増強運動	当該年度に会員数純増1%増以上 又は組織率1ポイント増以上
3. 自己財源の確保	全収入に占める自己財源（補助金以外の収入）比率4.5%以上
4. 商工貯蓄共済	平成24年度までに保有口数を50,000口とする目標とし3ヶ年計画で商工会ごとの目標に取り組む
5. 全国商工会会員福祉共済	平成24年度までに会員数の10%の保有率（保有件数：1900件）とすることを目標とし3ヶ年計画で商工会ごとの目標に取り組む
6. ネットde記帳による経営改善の推進	ネットde記帳による記帳代行件数記帳専任職員1名につき30件以上
7. 経営革新計画、新連携計画、農商工等連携、地域資源活用計画の認定に向けた支援及び経営改善計画策定支援	経営指導員1名につき 新規4件以上
8. 中小企業応援センターの活用	経営指導員1名あたり 専門家の派遣2企業以上
9. 会員事業PR支援ホームページ(SHIFT)の活用推進	経営指導員1名につき 2事業者以上を登録
10. 青年部・女性部の部員増強	前年度部員数3%以上の新規加入

- として再認識したうえで、会員事業所へ提案・推進を行うとともに、事業運営体制の見直しや、商品としての機能強化を検討し、「次の五十年」へ向けた共済制度の整備・充実に取り組む。
- 新たな共済推進計画の実施（新たな三ヶ年計画の実施）
- 商工会法施行五十周年記念キャンペーの実施
- 共済制度の募集に関する研修会
- 共済制度の整備・充実に向けた検討と商工貯蓄共済新システムの構築

4. 会員企業の課題の抽出と經營力向上支援

会員にとって危機的な経済状況

- が続くなか、本会では、商工会の経営指導員が経営者とともに、企業の持ち味や、改善克服すべき課題に「気づき」、積極的に目標を持つて経営の改善、革新に向けて取り組む活動を、二年間継続して重点的に支援している。
- 次年度も、会員企業の課題の抽出と経営力向上支援に向けて、次の主要事業を実施する。
- 小規模事業者の経営改善計画の策定を支援
- 企業の経営革新等に向けた取り組みへの支援
- 創業・事業再生支援による事業機会の創出と確保
- 事業承継に悩む企業への支援
- 経営支援組み事例発表会の開催

- 地域の強みを活かし、新たな付加価値を創造することで地域の活性化を図るため、「地域資源活用プログラム」や「農商工連携」等の支援策の活用を促し、特色ある新しい地域産業の形成を支援する。
- また、販路開拓、取引拡大に向けて、様々なイベント、フェア等への出展斡旋や、情報提供、ビジネスマッチング事業等により、側面からの支援策を講じていく。
- 地域資源活用・農商工連携セミナーの開催

5. 地域資源の活用と連携による地域産業活性化

- ネットde記帳（記帳機械化システム）による経営改善の推進
- 販路開拓への支援

6. 商工会法施行五十周年記念事業の実施

- 半世紀にわたり歴史を刻んできた商工会は、大きな節目を迎える今、組織の将来を見据えて環境変化への適合を図るために、変革を必要としている。記念事業は、五十年の歴史と過去の事績を振り返り功績者を讃えるとともに、商工会の会員並びに役職員が組織の将来を左右する重要な局面を迎えていることを認識し、行動を起こす決意を表明する機会として実施する。
- 記念式典・記念大会の開催
- 記念誌の編纂と発行

安心を明日につなぐ

中小企業者そのための火災共済

普通火災共済
総合火災共済
休業補償共済
生命傷害共済

3つの特色 で皆様の企業をパワフルにパックアップします。

- 安い掛け金**
- 簡単な手続き**
- 迅速な支払い**

山梨県火災共済協同組合
 甲府市丸の内一丁目10番5号
 山梨県社会福祉会館2階
(055)235-7564

国の事業を活用し新たな商品づくりにチャレンジ 商工会関係の二事業が認定

選択された。



関東経済産業局は、このほど「地域産業資源活用事業計画」として十五件の事業を認定。県内からは、商工会が支援する「生ゆばのレトルト製品化事業」と「印傳によるオンライン商販売」の二事業を含む三事業が採

身延町商工会が計画づくりをサポートしたゆば工房五大による「生ゆばのレトルト製品化事業」は、生ゆばの風味を活かしたままレトルト加工した「ゆば丼」を全国展開で3年間にわたり、業務用パック、ギフトセットなどを開発して購買層を広げることを計画したもので、「ゆば」目的の新たな観光客の流入が期待で

き、関連企業はもとより地域全体の活性化を目標としている。また、本会がサポートした「印傳によるオンライン商品の開発と販売」は県産鹿革や角を再生させ、郡内織物や県内宝飾貴石研磨技術による加工品、国産漆等を新たに利用、新しく付加価値の高い「甲州印傳」をブランド化し、従来の製品にはない「楽器袋」と「ゴルフ用品」の商品開発事業の展開を行っているもので、印傳の山本と笛吹市の株式会社TMDが事業に参画している。

市町村行政と商工会の連携強化を図る

県連と商工会が共催で、市町村長をはじめ行政幹部を迎えて開催している懇談会が、本年度の予定を終了した。この懇談会は、市町村行政の責務である地域の産業振興に向けた施策と、その一端を担う商工会の取り組みについて、それぞれの立場で理解を深めること、意見交換をとおして両者の更なる連携強化を図ることを目的に、一昨年度から継続しているもの。本年度は南都留中部、山梨市、河

意見交換では、行政から「新道路開通後の活力あるまちづくりについて、商工会とともに考えていく」、商工会から「産業活性化に向けた行政施設の活用策について提案する」ので、「建設的な意見が活発に交わされた。

この他、商工会から行政に對して「中小企業振興条例」



膝を交えての懇談会で、活発に意見が交わされる

の制定等、中小・小規模事業対策の強化について申し入れを行った。

団体割引率がアップ（15%→20%）

安い掛金で大きな安心

自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえ万全の事故処理体制をとっています。万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決します。

関東自動車共済協同組合 山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル 電話055(237)8331(代)

農商工連携にビジネスの夢育む

山梨県商工会青年部連合会

本年度、青年部連合会では、
経済振興策の一つとして注目
されている「農商工連携」に
より、ビジネスチャンスを見
出していこうと「農商工連携
等人材育成事業」として二つ
の事業に取り組んだ。具体的
な事例や、埋もれている農商
工連携の芽を探し出して、ビ
ジネスにまでに発展させるま
での企画力や「コーディネー
ション力を養い、人材を育成
することが主な事業の目的で
ある。

事業のうち、一つは各プロツ
クの青年部員を、農商工連携
の工キスパートに育成してい

ドイツの玩具メーカーを視察する青年部員

こうとする「学習型事業」、もう一つは県産材を利用して、食育も取り入れた安心安全な子供用遊具の試作など具体的なプランを実際に進めながら人材育成を図るという「実践型事業」である。

二月十五日 ベルケラシツク
甲府において農商工連携マッチ
ングフェアが開催された。

本フェアは、厳しい経済環境
の中で、農林漁業者と商工業者
が連携し、お互いの強みを活か
することで、新しい需要や新産業

の創出を目指す企業を後押することを目的に開催されたもの。

講演や先進事例の紹介が行われた後、農商工連携案件の6グループによるプレゼンテーションとグループ別に分かれて連携希望企業等と連携の方向性など活発に意見交換が行われた。

なプランをつくりあげたグループが数々あつた。

次に「実践型事業」では、山梨県の豊富な森林資材に着目し、安全な玩具づくりにチャレンジ、県産材（杉や檜の間伐材）を活用して、子供用の机や玩具を実際に試作した。また、試作した玩具について、「食育」という切り口で、販売を展開することなど、事業展開についても研究した後業、こうした玩具の先進国で

ます、「学習型事業」では県内の各ブロックで、「農商工連携とは何か」を学び、身近な事例「素材」をどうしたら農商工連携につなぐことができ
るか研修。「農商工連携」と言つてもそのとらえ方は受講者そ
れぞれ異なつたが、実例を参考に、「桑の木」「巨峰パウ
ダーダー」を素材に、創造力豊かなプランをつくりあげたグ
ループが数々あつた。

あるドイツを実際に訪問。單にノウハウを得るだけではなく、メークーの考え方や、推進に熱心な政府の姿を目の当たりにし、真剣に安全な玩具作りに取り組む人々の体温を肌で感じたことで、精神的にも大きな刺激を受け、学ぶことの多い貴重な体験となつた。

青年部連合会としては、県内の農商工連携発展の後押しをしていく方針。今回の事業への参加者が「キーマン」となつて具体的な農商工連携ビジネスが県内各所で育つよう支援していく。

(有)エルフインインターナショナル・大月加工センター企業組合・
ル・山梨市商工会特産品開発委員会・市川三郷町商工会の四グループが参加し、連携案件の発表を行つた。



活発に意見交換する参加企業

商店街空き店舗調査実施結果 空き店舗率3・3%増加

本会では、山梨県の委託を受け「商店街空き店舗実態調査事業」を実施した。

調査では、県内を4つのエリアに分け、調査員が、予め各商工会の商業担当者に指定された範囲の商店街区の営業店舗を、業種毎にカウントしながら、同時に空き店舗をチェックした。

調査の結果、十九の商工会地域を調査。地域別みると、空き店舗数が減少している地域もあるが、平成十六年に実

施した前回の調査に対し、空き店舗率は全体で3・3%増加、引き続き増加傾向にあるといえる。

空き店舗の問題は商店街にとって深刻な問題。県内の各地の商店街で空き店舗対策が求められる中で、韮崎市商工会では、貸出意向のある店舗の情報をインターネット上に掲載し、貸したい人借りたい人のマッチングに繋げ空き店舗対策を行っている。

今回の調査結果も各商工会

において、担当職員が閲覧できるので、創業や新規出店計画等を計画している方には、商工会窓口で相談が出来る。



道の駅特産品販売コーナー

新しくなった特産品コーナー
皆さんお越し下さい



空き店舗の情報を提供している
韮崎市商工会のHP

ブロック名	商店数計	空き店舗数計	空き店舗率	H16 空き店舗率	増減
中北ブロック	3,865	442	11.4%	8.1%	3.3%
峡南ブロック	1,151	168	14.6%	9.7%	4.9%
峡東ブロック	1,606	152	9.5%	4.0%	5.5%
富士東部ブロック	1,763	116	6.6%	7.0%	-0.4%
合 計	8,385	878	10.5%	7.2%	3.3%

ビジネスソーシャル e ラプラス⁺

ソフトウェア開発/販売/ネットワーク/教育



肉体派SEが
あなたの会社をお助けします。

株式会社 **Ysk e-com**

www.ysk.co.jp

本社 〒400-8560 山梨県甲府市湯田1-13-2 tel.055-236-1111 fax.055-236-1166
Do-KASUGA 〒400-0032 山梨県甲府市中央1-20-18 tel.055-236-1111 fax.055-208-1122
支店 〒105-0021 東京都港区東新橋2-9-2 7階 tel.03-5401-1022 fax.03-5401-1060

協会けんぽよりお知らせ

平成22年度の 保険料率が変わります

本年3月分の保険料（4月納付分）から健康保険料率を大幅に引き上げることとなりました。加入者の皆様の医療と健康と生活を支えるため、事業主・加入者の方々には、何とぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。

山梨支部の健康保険料率

健康保険料率

8.17% ⇒ 9.31%

介護保険料率

1.19% ⇒ 1.50%

※ 40歳～64歳の方は健康保険料率と介護保険料率、合計で「10.81%」になります。

全国健康保険協会（協会けんぽ）
山梨支部 TEL055-220-7750

平成22年度 各種検定試験のご案内

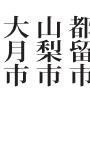
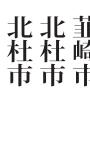
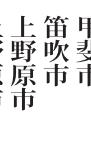
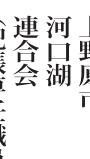
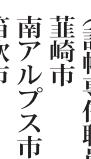
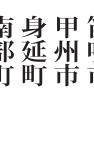
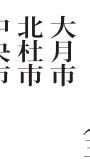
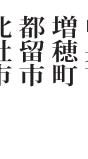
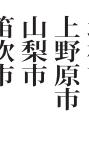
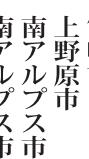
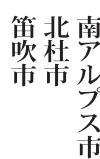
実施期日等

回 数	申込受付開始日	応募締切日	試験日	備 考
販売士検定				
第66回・3級	5月24日(月)	6月17日(木)	7月10日(土)	
第38回・2級	8月20日(金)	9月13日(月)	10月6日(水)	
第38回・1級	12月16日(木)	平成23年	平成23年	
第67回・3級		1月24日(月)	2月16日(水)	
検定料 [1級 7,500円] [2級 5,500円] [3級 4,000円]				
簿記検定				
(3級)	10月1日(金)	11月2日(火)	12月3日(金)	
検定料 [3級 2,100円]				
全国商工会珠算検定				
第157回	4月22日(木)	5月21日(金)	6月20日(日)	1～9・10級
第158回	7月15日(木)	8月13日(金)	9月19日(日)	"
第159回	9月22日(水)	10月22日(金)	11月21日(日)	"
第160回	12月16日(木)	平成23年1月21日(金)	平成23年2月20日(日)	"
検定料 [1級 2,040円] [2級 1,530円] [3級 1,330円] [4～6級 各 920円] [7～9・10級 各 710円]				
山梨県商工会珠算検定				
第103回	3月8日(月)	4月2日(金)	4月18日(日)	4～13級
第104回	7月5日(月)	8月6日(金)	8月22日(日)	"
第105回	11月8日(月)	12月3日(金)	12月19日(日)	"
検定料 [4～6級 各 920円] [7～10級 各 710円] [11級～13級 各 610円]				
山梨県商工会暗算検定				
第69回	4月5日(月)	4月30日(金)	5月16日(日)	1～10級
第70回	6月7日(月)	7月2日(金)	7月18日(日)	"
第71回	9月6日(月)	10月1日(金)	10月17日(日)	"
第72回	12月6日(月)	12月24日(金)	平成23年1月16日(日)	"
第73回	平成23年2月7日(月)	平成23年2月25日(金)	平成23年3月13日(日)	"
検定料 [1～3級 各 900円] [4～6級 各 800円] [7級～10級 各 600円]				

採用（四月一日付け）

〔人事交流〕（四月一日付け）
（経営指導員）

商工会人事（四月一日）人のうごき（順不同）

市川三郷町
記帳専任職員
中込笛吹市
記帳専任職員
深澤かえで北杜市
記帳専任職員
秋山 奈緒南アルプス市
記帳専任職員
奈緒上野原市
記帳専任職員
野呂瀬千草富士川町
事務局長
望月 志保笛吹市
補助員
鈴木 良子山梨市
補助員
瑞穂 瑞穂笛吹市
事務局長
秋山 茂樹中央市
事務局長
名取 久北杜市
事務局長
井出 一司大月市
事務局長
加藤 敏安北杜市
記帳専任職員
須賀さちえ笛吹市
記帳専任職員
浜代 宜子上野原市
記帳専任職員
秋子 美子山梨市
記帳専任職員
田中 孝子笛吹市
補助員
佐藤喜美子笛吹市
経営指導員
長田 雅文笛吹市
事務局長
荒井 千明笛吹市
事務局長
岡部 裕典笛吹市
事務局長
飯野 千明笛吹市
事務局長
倉田 義道笛吹市
事務局長
藤本 千明笛吹市
事務局長
小笠 原文幸北杜市
記帳専任職員
田中 長田笛吹市
記帳専任職員
須賀さちえ上野原市
記帳専任職員
浜代 宜子山梨市
記帳専任職員
秋子 美子笛吹市
補助員
佐藤喜美子笛吹市
経営指導員
田中 長田笛吹市
事務局長
岡部 裕典笛吹市
事務局長
飯野 千明笛吹市
事務局長
倉田 義道笛吹市
事務局長
岡部 裕典笛吹市
事務局長
藤本 千明

（三月三十一日付け）
〔退職〕（二月三十二日付け）
（記帳専任職員）

笛吹市
事務局長
藤本 久子

笛吹市
事務局長
岡本 千枝子

笛吹市
事務局長
千春 (南部町)

笛吹市
事務局長
村松 清美 (増穂町)

笛吹市
事務局長
浅井 ゆかり (身延町)

在原 康充 (河口湖)
植松 克年 (身延町)

森屋 直裕 (上野原市)

（連合会）

（北杜市）

（甲斐市）

（笛吹市）

（甲斐市）

（笛吹市）

昭和町は大型店の出店が相次ぐ県内有数の商業地域。来春にはイオンの大型SCもオープンする。個人の小売店などにとてもまさに「激戦区」だ。この昭和町にはいわゆる「商店街」はない。急速な町の発展とともに商工業者が流入を繰り返し、自然発生的に商業集積を形成してきたためだ。そんな中にあって、昭和町商工会の活動を通じ、経営者達に新しい関係が芽生え始めている。きつかけとなつたのは商工会が平成十九年度から展開している「一店逸品」運動。激しい競争に生き残るために、個々の努力だけでは限界があると、各参加店の経営力の向上とともに、個店同士の連帯感を醸成していくこうと始めた事業だ。初年度は三十七店舗が自慢の逸品を掲載したパンフレットを作成。町内はもとより近隣の市町村や、町内の工業団地へ配布。その結果、売り上げが三十%アップした事業所もあつた。三目目の今年度は七十二店舗が参加している。逸品の選出には、専門家が経験で選ぶ。昭和町は大型店の出店が相次ぐ県内有数の商業地域。来春にはイオンの大型SCもオープンする。個人の小売店などにとてもまさに「激戦区」だ。この昭和町にはいわゆる「商店街」はない。急速な町の発展とともに商工業者が流入を繰り返し、自然発生的に商業集積を形成してきたためだ。そんな中にあって、昭和町商工会の活動を通じ、経営者達に新しい関係が芽生え始めている。きつかけとなつたのは商工会が平成十九年度から展開している「一店逸品」運動。激しい競争に生き残るために、個々の努力だけでは限界があると、各参加店の経営力の向上とともに、個店同士の連帯感を醸成していくこうと始めた事業だ。初年度は三十七店舗が自慢の逸品を掲載したパンフレットを作成。町内はもとより近隣の市町村や、町内の工業団地へ配布。その結果、売り上げが三十%アップした事業所もあつた。三目目の今年度は七十二店舗が参加している。逸品の選出には、専門家が経験で選ぶ。

商工会
なう

No.58

昭和町
商工会

一店逸品運動から経営革新 店同士の連携も芽生える

営指導員と一緒に巡回。何度も訪問して、それぞれの個店の個性を見極めながら「逸品」を創りだした。

この逸品創出の作業は、自己の経営の見直しにもつながり、逸品運動の参加店からすでに「経営革新計画」の認定まで発展させた店もある。

そのうちの一店がとんかつ専門店「かつ扇」。逸品はもちろん手づくりの「こだわりとんかつ」だ。経営者の羽田満彦さんは、逸品とともに新しい「とんかつ店」の経営スタイルを考案。

の承認を得た。

羽田さんもチャンスを求めて昭和町に出店した一人。一店逸品運動について「連携」というほど大げさなものではないが、お店逸品の参加者同士が、お互いのお店を活用し合おうという」と語る。

かいじ共済

災害保障特約付福祉団体定期保険+見舞金・祝金制度
割安な掛金で幅広い保障
うれしい結婚、出産の祝金制度
「かいじ共済」は商工会会員のためのお得な共済制度です。

オススメしています!

引受会社のアクサ生命保険の担当者がご説明にお伺いさせていただいております!!



昭和町商工会の一店逸品運動のパンフレット
手前が最新のもの

営力の強化が、地域商業の発展に結びつくと考え、この一店逸品運動を通じて、今後も各個店の状況に応じた様々な支援を続ける予定。商業激戦の中での経営者たちのチャレンジが今日も続いている。

山梨県商工会連合会共済制度・福祉制度の一環としてお届けする
保険の世界ブランド。アクサがあなたをサポート。

新大型保障プラン

アクサのフィナンシャル・プロテクション

定期保険



普通傷害保険

世界トップクラスの
保険・金融グループ、
アクサで実現。

<http://www.axa.co.jp>

アクサ生命保険株式会社
redefining standards

アクサ損害保険株式会社
redefining standards

アクサ生命保険株式会社 甲府支社 ☎400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所会館 TEL055-226-5075

